

変わりゆくアジア

～日本を取り巻く安全保障環境と経済～

中国のめざましい経済成長により、アジアの勢力地図は大きく変化しています。中国を中心としたサプライチェーンも構築されています。また、本年1月にはASEAN加盟国と日本、オーストラリア、中国などとの間で地域的な包括的経済連携協定(RCEP)が発効し、経済的な相互依存は一層深まりそうです。新潟県内の企業もこうした動向を注視しています。一方、中国は安全保障の分野でも存在感を増し、東・南シナ海の実効支配を強化しようとしています。中国をめぐる「期待」と「懸念」が交錯する中、複雑な展開を見せるアジア情勢を理解し、日本が進むべき方向について議論を深めます。

会場での聴講
の他
オンライン聴講
も可能です

3/2(水) 18:00-20:00

会場 日報ホール

新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ2階

定員

日報ホール100人 **【入場無料】**
オンライン400人 **【視聴無料】**

- 基調講演 「期待と懸念:中国の台頭と日本を取り巻く安全保障環境と経済」
畠山 京子 国際地域学研究科教授
- 報告 「中国の台頭と東アジアにおける経済的相互依存の変化」
黒岩 郁雄 国際経済学部教授(国際地域学研究科兼任)
- 「中国の台頭と東南アジア:日本への示唆」 ゴ・カボ 国際地域学研究科教授
- 「RCEP協定と本県企業の海外展開」 小池 大 報道部 経済担当キャップ

- 全体討議 モデレーター 伊藤 晋 国際地域学研究科研究科長

※新型コロナウイルス感染状況によっては、オンライン視聴のみとなる場合があります。

下記QRからお申し込みください。

現地聴講

代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数(1通につき2人まで)を明記し、下記宛にお送りください。いずれも「県立大学シンポジウム」係と明記してください。

● FAX / 025-385-7476

● はがき / 〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1
新潟日報社統合推進センター

● 申し込みフォーム / <https://www.niigata-nippo.co.jp/enquete/?n=1418>

● 右記QRからもお申込できます。

【現地聴講の締切】2月22日(火)必着【先着順】

※ご来場いただける方には、2月28日までに参加券を発送いたします。

参加券の発送をもって当選のお知らせにかえさせていただきます。

オンライン聴講

上記QRを読み込み、フォーム内のZoom視聴用アドレスをクリックして「ウェビナー登録画面」に入り 必要事項を入力してお申し込みください。

【オンライン聴講の締切】3月1日(火)【定員400人・先着順】

※ご応募の個人情報は当事業のみに使用いたします。



畠山 京子教授
慶応大学法学部卒、マッカーリー大学博士課程修了。博士(学術)。外務省専門分析員、関西外国語大学を経て現職。専門は、日本外交、アジアの安全保障



黒岩 郁雄教授
ペンシルベニア大学博士(地域学)、日本貿易振興機構アジア経済研究所開発研究センター長等を経て現職、同研究所名誉研究員。専門は東アジア経済、地域経済学



ゴ・カボ教授
フィーンズランド大学博士課程修了。博士(学術)。専門は、国際関係理論、国際安全保障および中国の安全保障政策



伊藤 晋教授
専門分野は、国際開発政策、開発金融、東南アジア経済。国際協力機構(JICA)、国際協力銀行(JBIC)、中央大学等を経て現職。博士(国際開発)



小池 大記者
新潟大学法学部卒。2001年新潟日報社入社。本社報道部、三条総局、東京支社勤務などを経て21年4月から現職。北朝鮮による日本人拉致問題などを担当